

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. CI.

G03B 17/12

(21) Application number : 59-256872

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04. 12. 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI MIYAMA KENJI

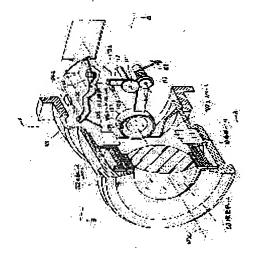
SAWAMURA MASATAKA

(54) TWO FOCUS CAMERA

(57) Abstract:

PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism, and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit, and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a



rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens driving motor can be placed in the dead space.

LEGAL STATUS

registration]

[Date of request for examination] [Date of sending the examiner's decision of rejection] [Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted

[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

⑲ 日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

母公開特許公報(A)

昭61 - 133933

@Int_Cl_4

眀

何発

の出 関

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和61年(1986)6月21日

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

会発明の名称 2 焦点カメラ

> 创特 頤 昭59-256872

頭 昭59(1984)12月4日 ❷出

砂発 明 ш H 穣 治 伊 醛 伊発 眀 眀 深 Щ 70発

縪

孝 村 雅 小西六写真工業株式会 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

人王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

人王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

社

弁理士 野田 義親 の代 理 人

- - 2 焦点カメラ
- 毎許請求の範囲
- (1) 後方レンズユニットが光路に出入して2無点 光学系を形成する2集点カメラにおいて、前方レ ンズユニットの後方撮影光路外で、前記後方レン ズニニットの配置によって形成されるギャップを 利用して、レンズ駆動用モータを配置したことを 特徴とする2然点カメラ。
- 前記モータの軸を撮影光軸に平行した方向に 配置したことを特徴とする特許請求の範囲第1項 記載の2 焦点カメラ。
- 発明の詳細な説明
- 〔世类上の利用分野〕

本発明は、焦点調節のための駆動用モータをレ ンズ鏡朋内に配置した2焦点カメラに関するもの である。

〔従来の技術〕

共通の光学系で焦点距離を長・短2段階に切換

えられる2焦点カメラの撮影光学不は、一般に撮 影用主レンズとコンパージョンレンズとから成り、 その双方を組合せることにより長編点距離をまた ョンパージョンレンズを外して前記集形用主レン ズのみを使用することにより短点点距離を得るよ うに構成されている。

との撮影光学系の切換の操作は、前述した撮影 用主レンズとコンパージョンレンズを共化収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ鏡層を、 カメラ本体から引き出したりあるいは沈冽させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普通である。

かかる 2 焦点カメラに対して自動焦点調節技能 を組込む場合、前端した可動レンズユニットには 前記撮影用主レンズを合焦位置に作動し腕御する ための各部材が組込まれることになるが、それら の各部材を駆動する動力派たるモータがカメラ本 体内に記憶されていることが多いため、動力の伝 遠機構が操影用主レンズの移動に追随して機能す るものであることが要件となって構造が複雑化し、

tone product of the second

特開昭61-133933(2)

また伝達距離も長くなって作動効率の低下が避け ちれない。

[発明が解決しようとする問題点]

本発明は、2 焦点カメラにおける合意操作のための動力派たるモータを可動レンズユニット内に 配設することを可能として、動力の伝達機構の単 純化と効率化を図ることを目的としたものである。 【問題点を解決するための手段】

本発明は、可動レンズユニットの飽劇内においてコンバージョンレンズユニットがもの野野し、田の独されたスペース内に前配モータを投影用主レンズはし近で、大いには、使方レンでは、かからにおいて、前方レンズユニットの配置にあって形成される。では、レンズユニットの配置にあって形成される。で、本別用して、レンズムニットの配置にあって過度される。(実施例)

取付蓋板に確設したストップピン 109 に当接して 停止している。

110 は前記支持部材 107 にその回動中心を一致して取付けた歯車で、同じく前記取付基板に軸着された朔の歯車 111 と歯合している。

112 は前記論車 111 にその回動中心を一致して 一体に取付けたレバー A でその左傳婚面は断節が 四弧体に形成されている。

115 は前記可動レンズユニット 102 の内周面に 設けた突起 10 42 に舶着した複杆で振りばね 114 に よって反時計方向に付券されているが鼓扱りばね 114 は 前記扱りばね 108 に比し著しくその付券力 を小さく設定されているので節記複杆 113 は、それと一体に形成した軸盛 113a に設けたレバー B113b が前記レバー A112 に対して直交する形で当接する ことにより図示位置にて停止している。 なお前記 レバー B113b の右側端面も前記レバー A112 同様 にその断面が円弧状に形成されていて強力に押圧 した場合でも作動が円滑かつ正確に伝達されるようになっている。 本発明の1 実施例を第1 図ないしょ4 図に示す。
101 はカノラ本体(図示せず)の前面に固定された銀票基部、102 は前配銭厨基部 101 に内後して前提に増加して図示の如く引き出しあるいはその反対に比別出来るよう取付けられた可動レンズユニットである。

50 は類形用主レンズで電磁ユニット10 およびその 前方に配設した合無装置と共に撮影光学系の 前方レンズユニットを形成し、カメラ本体の 制御装置によって解光および無点調節の制御を受けるようになっている。

105 は前記操影用主レンズ50の光路を制限する 連光枠、106 は前記電磁ニニット10 と鉄遮光枠106 の間に配設されたコンパージョンレンズで、その 光軸は前記撮影用主レンズ50の光軸103aの延長融 上に一致するよう聞かれている。

107 は前記コンパーションレンズ 106 を保持する支持部材で、前記電磁ユニット10の取付施板(図示せず) に始着され、繰りばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前配コンバージョンレンズ 106 は前述した前方レンズユニット に対して撮影光学系における使方レンズユニットを形成している。

かかる状態で撮影光学系は長無点系を構成しているが、前記可動レンズユニット 102 をカメラ本体の前面に固定された前記鏡屑基部 101 に対して沈別させると、前記鏡杆 113 の先端に取付けた当祭片113cがカメラ本体の前面に固定された鏡屑基部 101 にある受け板 121 によって押圧されるので、前記銭杆 113 を反時計方向に固動し前記レバーB 113b、レバー A112 を介して歯型 111,110 を回動することにより、前記コンバージョンレンズ 106を反降計方向に大きく回転して前記録影用主レンズ50の光路103b より移動して可動レンズユニット102 内のスペース102a 内に登避させる。

かくして撮影用光学系は短無点系に切換えられることとなり、このように無点距離の切換に当って、後方レンズニュットは前記電磁ニニット10の 後方のギャップすなわち断面空間をその内局上の

特開昭61-133933(3)

選半にわたって占有することとなるが、その反対 個の円周上に使用されないデッドスペース102bを 残している。よって本発明においては設デッドスペース102bに焦点調節袋筐の動力源たるレンズ駆 励用のモータ60を配置することを提案するもので ある。

すなわち前記デッドスペース102bの具体的位置 は第2回および第3回に示す如く、前記電磁ユニット10と遮光枠 105の間において撮影用主レンズ 50 が包括する光路 103b を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、何記後方レンズユニットと同一断面上の空間である。

物記デッドスペース102bは電磁ユニット10を介して合無装置に至近の位置にあり、減デッドスペース102bにモータ60を配置することによりそれ等の接続が容易となり、さらに可動レンズユニット102として合焦装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動無点調節装置の組込み上頭る有利な構造となる。

なお本発明によって可動レンズユニット 102 内

なお、放ストップ爪24はフランジ部21を貫通した 電磁ユニット10 の前記規制ピン11 の係止作用を受 分時計方向への回転が阻止されている。

一方、前記円筒部26の周箇には3本の直進再27を等間隔にて光軸方向に設け、その内周に預動可能に嵌合した撮影用主レンズ50のガイトピン51をそれぞれ供入して鉄撮影用主レンズ50を光軸方向に激盪出来るよう保持している。

40 は前配レンズガイド20 の円筒節26の外居 に回動自在に嵌合するレンズ駆動部材で、その円筒部41 に設けた3 本のカム 桝42 が機影用主レンズ50の前記ガイドピン81をそれぞれ鉄通せしめ、前記 配降27 と共働して撮影用主レンズ50 の直進位置を規制する状態を形成している。また前配レンズ 駆動部材40 はフランジ部46 に個えた歯車部分47 を介してモータ60 のピニオン61により 図示位置から時計方向への回転とその復帰のための逆転が出来るようになっている。

30 は前記レンズ製 前部材 40 の円 筒部 41 に外 妖するレンズ位置決め部材で、その溶面には堤 影用主

に配置されたモーク60 による具体的な自動無点調 節盤量の構成とその作動を第4回によって説明すると次の通りである。

図は本典量を構成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカメラの鏡扇部にユニットとして組込まれ、カメタ本体質に 値えた管理と創御装置により駆動、創御されるものである。

10 は鏡網内に固定した電磁ユニットで、その内部には撮影光学系の写光量を制御する第 1 可助コイル部材(図示せず)と接述する保止部材を規制するための規制ビン11を複数した第 2 可動コイル部材12とを光軸を中心として図動出来る状態で収容している。

20 は的記憶磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフラング部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部21上には前述した制御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント 板22 および引張ばね23 によって時計方向に付勢されるストップ爪24 を輸着して備えている。

レンズ50のガイドビン51を当接することにより 類影用主レンズ50を所定の無点位置に 設定するた めの製力 A 31を前記ガイドビン51に対応した位置 に 3 個所設けている。前記レンズ位置決め部材30 と的記レンズ駆動部材40とはレンズ位置決め部材 30 の奨超32に取付けた押圧ペネ33の先端が、レン ズ駆動部材40のフランジ部46に設けた V字状の切 欠48に係合することによって一体とされ、前記モ ータ60により同時に回転される状態となっている。

なお、この状態で前記レンズ駆動部材40のカム #42は、前記レンズ位置失め部材30の段カム31と ほぼ平行して配置され、かつ篠カム42が規制して いる撮影用主レンズ50の前記ガイドビン51を前記 扱カム31に抵放させない位置に僅かに離関して設 けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の央起34には、接片35が取付けられていて、前配レンズ駆動部材40の回転に従って、前配レンズガイド20のフリント板22上の断板した回路パターンを預動することにより、前記制御装置にパルス個号を送る

特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には鉄制御袋間からの信号により作動する前記ストップ爪24を保合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部 材4 0 とレンズ 位置決め部材30 とは、前配レンズガイド20のフランジ B21 の前面と、敵フランジ B21 に 3 本の柱71 を介して取付けられた押え板70 の背面との間に決持され起動自在に支持された状態とされている。

大にその作用と機能について説明する。

カメラのレリーズを操作する動作に適動して個題集団が被写体距離を検出し、その情報を前記制御提置に入力する。それと同時に安全のために免ず前記第2可動コイル部材12に通電して詩記規制ビン11に時計方向の回転トルクを与え、前記ストップ爪24が不用意に角記レンズ位置決め部材30の爪歯36と係合していた場合、それを解除する作用をする。

的記規制ビン11の作動に若干遅れて的記モータ 60が始動し前記レンズ駆動部材40と前記レンズ位 量決め都材30を同時に時計方向に回転させる。

ブに当接し、放撮影用主レンズ50を測距装置の原 随情報に対応した光軸上の位置に設定したのち所 定の時間を経てモータ60が存止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 無が行なわれ、 続いて前配第 1 可動コイル部材の 作動により講出を行なって撮影を終えるとその信 号によって前記第 2 可動コイル部材12 が再び超動 して前記規制ビン11 を時計方向に移動し、例記ストップ爪24を前記爪曲36 との係合から外す。

次いでモータ60が 逆回転を始め、先ず前記レンズ 返動部材40を反時計方向に回転して撮影用主レンズ50を直線的に前逃させたあと、その切欠48が前記レンズ位優決め部材30の押圧バネ33を係合する位置に達すると、 紋レンズ位置決め部材30を一体として共に反時計方向に回転して当初の状態に 役局させた後、モータ60が 佐止して作用を終了する。

なお、モータ60 の逆回転に際して前記レンズ位 世央的部材30 が押圧パネ33 と切欠4 8 との係合による一体化の前に度振等によって従助回転すること それに伴い撮影用主レンズ50は直放的に後退し、同時に対記接片35とブリント板22の揺動が始まって前記機影用主レンズ50の位置に対応したパルの信号が割押接置に送られると、子め網距接置レンス信号が割押接置に送られていた撮影用主レンズ 間情報に対応して設定されていた撮影用主レンズ 50の基準位置と比較され、一致した場合的によーク60の回転は一時停止して前記第2可動コイルの設計12が逆転して前記規制ピン11を反映計方向に張速させる。従って前記ストップ爪24が爪歯36に係合して前記レンズ位置決め部材30の回転を強制的に停止させることとなる。

前記第2可動コイル部材12の作動に続いてモーク60が再び回転を始め前記レンズ駆動部材40をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30に取付けた押圧バネ33は切欠48から外れ、レンズ駆動部材40だけが単独で回転を使けることとなる。

このレンズ風動部材40の回転により前記扱カム 31 より離間した位置に保持されていた規能用主レンズ50のガイドビン51 は飲カム31 の所定のステッ

があっても、その全国転角度は制限されているため前記レンズ駆動部材40の復帰中には必ず係合して前述した状態に適した後停止されるようになる。 「発展の効果」

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を駆動する動力伝達機構が簡単かつ効率的と なり、しかもカメラ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の 2 焦点カメラが実現すること となった。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の2無点カメラにおける可動 レンズユニットの料規図。第2、第3図はその要 部所面図。第4図は前記2無点カメラに組込まれ る無点異節装置の1例を示す歴期斜視図。

102 ……可動レンズユニット

102a ……スペース

102b ····・ デッドスペース

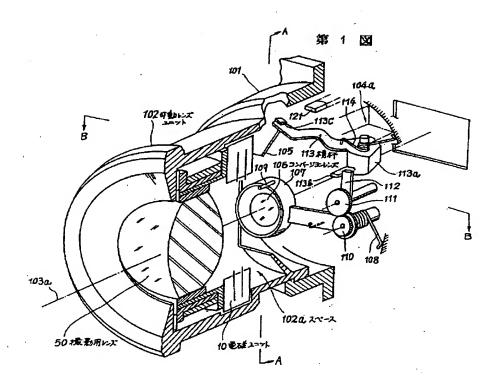
50 -------- 撮影用主レンズ

103a ····· 光 軸

1036 ----- 光路

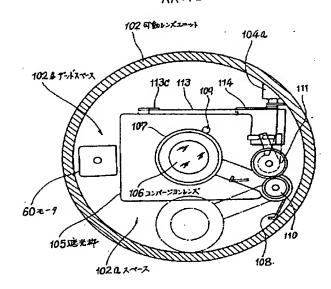
105 ····· 遮光枠 106 ····· コンパーションレンズ 107 ····· 支持部材 113 ······ 横杆

代地人 弁理士 野 田 鴉 親

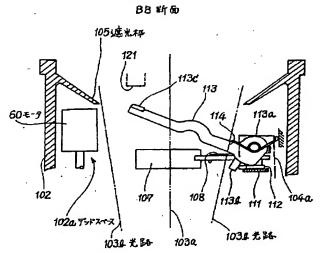


-197-

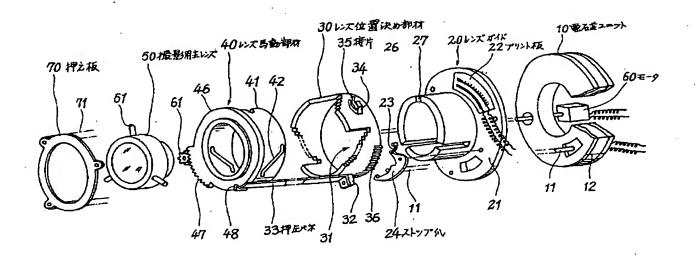
第 2 図 AA Yh fa



第 3 図



第 4 図



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.